

Science 通信

No.9

2023. 12. 22

冬休みに夜空をながめよう☆≡

冬は1年の中で星が一番きれいに見えます。冬休みに夜空を見上げてみませんか。寒いので、あたたかい服そいで、おうちの人といっしょに見ましよう。

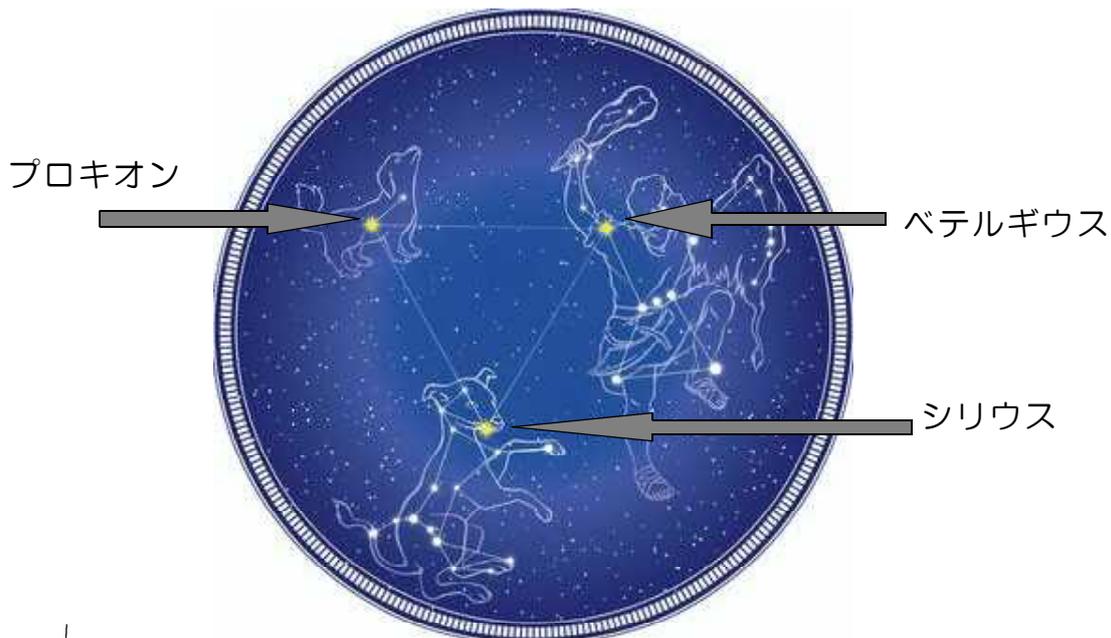
冬の大三角

まず、南東の空で星が3つならんでいるオリオン座を見つけます。それをかこむ四角形の左上が「ベテルギウス」です。赤くかがやいています。

次に、おおいぬ座の「シリウス」をさがします。「ベテルギウス」から左下の方に行くと、正三角形にならんでいる星があります。その中で一番明るく白くかがやいているのが「シリウス」です。

最後に、こいぬ座の「プロキオン」を見つけましよう。「ベテルギウス」と「シリウス」を線でむすび、正三角形をつくるようにすると、「プロキオン」が見つかります。「プロキオン」も白くかがやいています。

この3つの星を「冬の大三角」と言います。



しぶんぎ座流星群

三大流星群の一つ、「しぶんぎ座流星群」が、12月28日ころから1月12日ころまで見えます。

一番よく見えるのは、1月5日(金)5時ころ

興味のある人は早起きして見てみましょう。



「しぶんぎ座」は今では存在しない「壁面四分儀座（へきめんしぶんぎざ）」という星座のことです。今で言うと「うしかい座」と「りゅう座」のさかいめあたりです。

冬休みの月

12月27日(水) 満月（コールドムーン～冬の寒さが^{きび}厳しくなることから）
1月4日(木) 下弦の月

宇宙ステーションきぼう

残念ながら、冬休みは夕方には見えません。

早起きして見るなら、(予報)

1月3日(水) 6:14~6:20 (北西~東)

1月5日(金) 6:12~6:18 (北西~南東)

1月6日(土) 5:25~5:28 (真上~南東)

これらの情報は、インターネットの記事を参考にしています。自分で調べてみてもいいですね。